

《健康だより》 新型コロナが全国的に感染者増加

環境保健部 平安山 智子

新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が増加傾向に転じ、第7波が終息しないうちに、第8波の感染拡大が懸念されています。他方、危惧されていた季節性インフルエンザウイルス感染症との同時流行については、11月時点では、想定よりも低いレベルにとどまっています。

感染拡大の推定される要因

(新型コロナウイルス感染症対策アドバイザーボード資料による)

- ・第4回接種の接種率が低調で(11/14 現在、9.7%)、国民に免疫が形成されていない。
- ・(北海道や東北から感染再拡大が始まっていることから)気温の低下により部屋の換気が不十分となってきた。
- ・行動制限の緩和(イベント等の入場制限撤廃や声出しなど)や、中止されていたイベントの再開。
- ・旅行需要の回復や外出・会食機会の増加。
- ・渡航制限の緩和や訪日外国人のワクチン接種証明要件の緩和による訪日者増。

冬季に向けての望ましい感染予防行動

- ・室内では、常時換気または頻繁な換気を心掛ける。また、**密閉空間**には立ち入らない。
- ・間近で会話や発声をする**密接場面**はできるだけ避け、やむを得ない場合は必ずマスクを着用する。
- ・多数が集まる**密集場所**へは近づかない。やむを得ない場合は必ずマスクを着用する。
- ・外出をする際は、パーティションなど安全配慮された飲食店を選び、手消毒や**黙食**を徹底する。
- ・手洗い、せきエチケットを心掛ける。
- ・(体調・体質の問題や医師による制限のない方は)第4回ワクチン接種を早めに受ける。

感染拡大防止へのご協力をお願いいたします

ワクチン接種後も引き続き感染対策にご協力ください。

感染対策へのご協力、ありがとうございます。

オミクロン株は感染拡大の速度が非常に速いのが特徴ですが、変異株に対しても基本的な感染対策が有効です。ワクチン未接種の方は検討をお願いします。

外出する際は、今一度、ご自身の体調を確認いただき、発熱や倦怠感があつた場合は、軽度であっても外出や移動を控え、自治体等の方針に従って受診や検査をお願いします。**また、帰省等で高齢の方等と会う場合は、事前に陰性の検査結果を確認するなど、より一層感染防止対策を心がけ体調を整えるようにしましょう。**

高齢者や基礎疾患のある方が感染すれば重症化リスクも高まります。**感染リスクの高い行動は控え、「マスクの着用」や「手洗い」、「3密(密接・密集・密閉)回避」、「換気」など基本的な感染対策を徹底しましょう。**

1人ひとりの行動が、大切な人と私たちの日常を守ることに繋がります。



かんきをしよう



てをあらおう



うがいをしよう